

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時限	前期 水曜・1限	教室名	第2校舎202
担 当 教 員		阿部 真土	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
組織が疾病によりどのように変化するかを、病理学概論の教科書を用いて学びます。 また、組織の変化を眼で見て理解するために、PPTを使用しながらの講義となります。							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験:100%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
病理学概論(柔道整復学校協会編集) ※必要に応じた資料の配布を行う。 【参考図書】 カラーアトラス 病理組織の見方と鑑別診断 第6版, ロビンス基礎病理学							
《授業外における学習方法》							
積極的に教科書を用いた予習・復習が望まれ、講義内容の復習の成果確認のために小テストを実施することもある。							
《履修に当たっての留意点》							
治療に直接的に関わることは少ない科目ですが、医療従事者として必要になる知識です。国家試験科目にも含まれていますので、頑張って勉強していきましょう。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎医学における、病理学の位置づけを理解する。病理組織の観察方法を理解する。			病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた復習
		各コマにおける授業予定	病理学とは				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾病の意義と分類方法を理解する。			病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習
		各コマにおける授業予定	疾病の一般①				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	症候の意義と分類方法を理解する。			病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習
		各コマにおける授業予定	疾病の一般②				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞障害の定義と変性の分類を理解する。			病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習
		各コマにおける授業予定	退行性病変				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝障害のメカニズムと代謝障害で発生する疾病を理解する。			病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習
		各コマにおける授業予定	代謝障害①				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝障害(尿酸・カルシウム・色素・鉄)で発生する疾病を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 復習資料の配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	代謝障害②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝障害(胆汁色素・糖)で発生する疾病を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 復習資料の配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	代謝障害③		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	年齢と体質が病院となる疾病を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 復習資料の配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	病因～内因と外因～①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養障害や物理的・化学的外因が病院となる疾病を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 復習資料の配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	病因～内因と外因～②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の循環障害が原因で発生する組織の変化を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 復習資料の配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	循環障害①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	リンパ液の循環障害で発生する組織の変化を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 理解度確認を行なうための確認問題配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	循環障害②		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱水症と高血圧の組織変化と病態を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 理解度確認を行なうための確認問題配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	循環障害③		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	病的増殖の定義を理解する。肥大・過形成・再生・化生による組織の変化を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 理解度確認を行なうための確認問題配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	進行性病変①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	創傷治癒と移植における組織の変化を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	教科書を用いた予習と復習 理解度確認を行なうための確認問題配布を行うことがある
		各コマにおける授業予定	進行性病変②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	履修部分の組織の変化と疾病の関連性を理解する。	病理学概論 改訂第3版(全国柔道整復学校協会監修教科書) パソコン	まとめに使用した内容をテキストや配布資料を用いて確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	前期まとめ		